

新田小学校応援団実践報告書

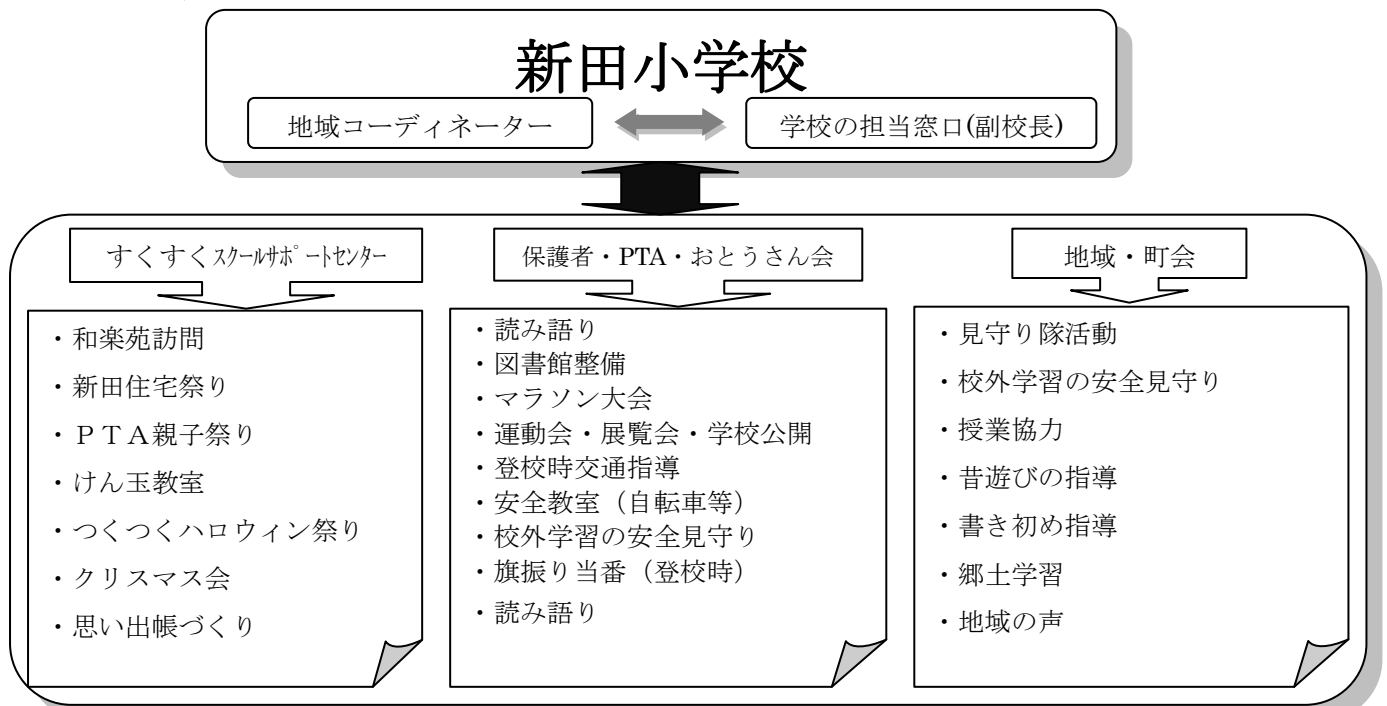
1 校長及び代表氏名

新田小学校長 市原 俊司
代表 座間久美子

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全見守り支援	旗振り 不審者対応 校外学習の引率補助 マラソン大会 クリーンディの支援	○登校時の安全を見守る。 ○自転車教室等でのお手伝いをする。 ○校外学習をするときの安全支援をする。 ○マラソンコースの安全確保をする。 ○クリーンディの引率のお手伝いをする。
学習支援	昔遊びの支援 スポーツ指導 郷土学習支援 書き初め指導	○昔遊びの支援をして、一緒に楽しむ。 ○水泳、クラブの技術指導の支援をする。 ○地域の施設や歴史の指導の支援をする。 ○書き初めの技術指導の支援をする。
環境整備支援	新田の畑整備	○新田の畑の運営や計画的な作物の栽培を行う。
学校・地域行事支援	運動会の準備 七夕祭り サマーキャンプ 新田町会夏祭り 団地の納涼祭	○運動会の朝の準備、終わりの片づけを支援する。 ○七夕祭りの計画・運営をする。 ○サマーキャンプの計画・運営をする。 ○新田町会夏祭りの出店の計画・運営をする。 ○団地の納涼祭の出店の計画・運営をする。
読書活動支援	読み聞かせ 図書室整備	○学級での本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓を行う。紹介コーナーづくり。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

季節的な部門はのぞき、ほとんどの部門で定期的に活動することができている。

読書活動支援部門は7月に区から読み聞かせの講師を派遣していただき研修を行った。読み聞かせの技量を高めたり、本の選定について理解を深めたりすることができた。さらに、隔週金曜日の朝の読み聞かせの活動の後には、図書館整備の活動を継続している。団員の構成メンバーは現・元PTA会員である。

学校農園部門では、作物についてお互いに学び合い、作物の数を増やし、夏期休業中等も活動を続けている。たわわに実った作物の話題で地域住民、児童等との交流も深まった。

さらに、おとうさん会では、夏期休業中の学校キャンプや地域の落語家を招いた落語会など新規事業にも多数取り組んだ。来年度の活動にも期待をしている。

<課題>

学校応援団構成メンバーを拡充し、応援団としての活動を充実させていくことが毎年の課題である。定期的に活動している部門でも活動メンバーは限られている。少ない人数で活動をするより、多くのメンバーで一人ずつが少しずつ活動できるようにしていきたい。より多くの地域住民や元PTA会員に呼びかけ、応援団構成メンバーの補充をはかりたい。

5 代表より

新田小学校学校応援団は、今まで私たちが子供たちのために行ってきたいろいろな活動をより計画的に組織的に行うものです。今は、すすくサポートセンターや保護者・地域の皆様、PTA、おとうさんの会、新田町会、公社新田住宅自治会の皆様のご協力で、充実した活動が継続的に行われています。「私は、子供たちのために、こんな協力ができます。こんなお手伝いができます」という方は進んで参加してください。たくさん目で見守り、たくさん手助けを、よりよい学校づくりをお手伝いしていきましょう。

6 学校長より

本校は、今までも授業でのゲストティーチャー読み聞かせボランティアなど保護者・地域の皆様からいろいろな教育活動に支援をしていただきました。新田小学校応援団になってからも、今までの活動は充実しています。環境整備ボランティアが発足し、新田小学校の新左近川沿いにある畑の管理運営を進んで行ってくれました。硬かった土を掘り起こし、肥料をたっぷり入れて、土づくりをしてくれました。子供たちと一緒に、なすやピーマン、ブルーベリーの木を植えました。夏には花が咲き、秋には、いろいろな実が育ちました。地域の皆様からも「見ていると心が和みます」という温かいお言葉も頂きました。子供たちのために、保護者・地域の皆様、PTA、おとうさんの会、新田町会、新田住宅自治会の皆様の熱心な協力と支援があってこそこの新田小学校応援団です。これからも宜しく願いいたします。